



# 看護師



さまざまな医療の場で患者さんをサポートし、ともに病気や障害とたたかう

## どんな仕事？

### 一番近くで患者さんを支える

病院では、外来・救急・入院・手術・退院などのさまざまな場面で、診療の補助や日常生活の援助、健康回復に向けた指導を行います。患者さんの一番近くにおいて、患者さんと医療スタッフをつなぐ役割も担います。また、高齢社会を背景に、自宅やホスピスなどで生活する人に対する訪問看護も需要が高まっています。

## どこで働く？

超高齢社会を迎え、多彩な職場がプロの看護師を待っています

病院・診療所

老人保健施設

訪問看護ステーション

保健所

など

## OB VOICE

ICUの重症患者さんに、自信を持って看護できるようになることが目標



藤野 翔太さん

公立昭和病院 勤務

保健医療学部 看護学科 卒業

私が所属しているのはICU（集中治療室）。交通外傷や心筋梗塞、くも膜下出血といった「超急性期」の患者さんを看るところです。多くの患者さんは意識のない状態で、痛い、苦しいなどの意思表示ができません。その分、私たちスタッフには特別な注意が求められます。ひとつの見逃しで予後が変わってしまいますので、容態がよくなり一般病棟に移ることができるとほっとします。命に直接関わる緊張感と責任感がやがやいにつながっています。

## 仕事の展開と将来の展望

### 専門分野を持ち、診療を担う看護師も

看護師として働きながら、がん・精神・地域・老人・小児・母性など、特定の分野で水準の高い看護を提供する「専門看護師」や「認定看護師」になる制度があり、その分野は年々増加しています。さらに、単なる医師の診療補助にとどまらず、手順書（医師の指示として作成する文書）により、特定行為を実施するための特定行為研修が始まりました。特定行為を実施するためには、高度で専門的な知識と判断が必要であり、これを研修する制度です。

## どうすればなれる？

- 看護師国家試験に合格しなければなりません。

### 受験資格を得るには…

文部科学大臣指定の大学（4年）、短大（3年）で必要な知識・技能を学び卒業する  
厚生労働大臣指定の看護専門学校で3年以上、必要な知識・技能を学び卒業するなどの方法があります。

高校卒業

看護師学校  
大学・短大・専門学校など（4年・3年）

看護師養成所  
3年・2年・通信制（条件有）

看護師国家試験合格

看護師